



七小だより

平成27年 6月30日

国立市立国立第七小学校

校長 森田弘文

NO. 4 7月号

言葉は心・行動

副校長 笹河悦郎

先月の道徳授業地区公開講座の講演会では、70名を超える保護者、地域の皆様にご出席いただきました。そして、今年度も、荒西岳広先生よりとてもためになるお話をたくさん伺うことができました。「考えてみましょう。ほめること、しかること」と題されたそのご講演で、特に印象に残った荒西先生のお話を紹介します。「子供によくいう言葉に『早くしなさい。』があります。この言葉は、大人自身の都合で発せられるものです。子供の自立を思うのなら、『大丈夫？時計を見てごらん。』と言う方が望ましいのです。」という内容のものでした。考え方を換えれば、「言葉」というものは、それを発する人の「心」の状態が、すぐに読み取れるということです。【言葉は心の使い】とも言われます。心に思っていることは自然と言葉にあらわれるという意味です。

言葉は、日常の生活に深く影響しています。私たちは、言葉を通して「喜怒哀楽」を表現します。本校では年間を通じて「やさしい言葉で話そう」を生活指導目標にしています。心の状態をいつも安定させ、日常生活の中で日頃から優しい言葉（ふわふわ言葉）を使えるようにすることを目指しています。小学校という小さな社会的集団の中では、時には友達同士の言い争いになったり、喧嘩に発展したりします。教師が間に入り、当事者から話を聞き、どうしてこうなったのか、その時どんなふうに思ったのか、そして、どう言えばよかったのか、これからはどうすればいいのか・・・等について考えさせます。最後には互いの行動を振り返り、仲直りをさせます。言葉そのものや言い方もその都度指導しています。

話は変わりますが、先月23日に「七小見守り会」が立川警察署から日頃の活動が認められ、表彰を受けました。大変にうれしいことです。見守り会の方々とお話をする折に、よく聞くのは、「子供たちの毎朝の挨拶で元気をもらえます。」「子供の挨拶する姿や歩き方で、その日のその子の様子が想像できます。」です。「今朝の〇〇ちゃんの様子が気になって・・・」と学校に連絡をくださる方もいます。見守り会の方々には、子供たちの登校の安全だけでなく、言葉を交わす中で「子供の心の状態」まで見守り、気にかけてくださっているのです。本当にありがたいことです。

『言葉は心』そのものだと思います。言葉の乱れは心・行動の乱れであり、心の乱れは社会や国の乱れにつながります。すでにご存知のように、「いじめ」はなんとしても根絶しなければならない大きな課題です。確実にできることから、学校と家庭・地域が協力して取り組んでいくことが大切ですが、そのできることの一つが『言葉』だと思います。言葉の大切さを伝え、相手の心を傷つける言葉を使うことのないように、子供たちに丁寧に話していくことが何よりも大切です。まず、私たち大人が言葉を大切にしていきましょう。そして、言葉を大切にすること子供たちを育てていきましょう。それが、「いじめ」をなくす大きな力となると同時に、安定した心で日々を送る原動力となると信じています。

～ここにこあいさつは 人生のパスポート～

「おはようございます。」という 明るい心

「ありがとう。」という 感謝の心

「わたしがします。」という積極的な心

「おかげさまで。」という謙虚な心

「はい。」という 素直な心

「ごめんなさい。」という反省の心

「お先にどうぞ。」という 謙譲の心

子供たちの日常生活の中で、「言葉は心であり行動である。」という考え方がにじみ出るような行為を見かけたら、その場で間髪を入れずにほめていきましょう。

【お知らせ】

登下校時、水分補給をする際は、安全なところに立ち止まって水筒の中身を飲むように、子供たちに指導しています。ご家庭でも声かけをお願いいたします。



日光移動教室を終えて

6年担任

6月10日～12日まで、6年生は日光移動教室に行ってきました。梅雨の時期でしたが、傘を一度も使うことなく、素晴らしい天候でした。

七小タイムの学習の中で、日光についてのパンフレット作りに取り組みました。事前に調べ学習していた日光の自然や歴史、建造物などを見学することができました。日光東照宮では、調べたことを確かめたり、新たに知ったことに驚いたりしながら真剣にガイドさんの話を聞いていました。また、戦場ヶ原のハイキングでは、校長先生の自然レクチャーを楽しみながら、五感すべてで自然を学びました。子供たちの自然に対する興味・関心も一層深まりました。昨年できなかったキャンプファイヤーを今年を行うことができ、とても盛り上がりました。全員が笑顔でダンスやゲームをしている姿が印象的に残っています。この経験を今後の学校生活に生かしていけるようにしていきたいと思います。保護者の皆様には、事前準備や健康管理など、ご協力をいただきありがとうございました。

たてわり班活動について

特別活動部

本校では、昨年度よりたてわり班活動を行っています。1年生から6年生まで各学年2, 3人ずつの計15人程度のグループを作っています。6年生が中心となり、様々な遊びを通して交流を深めています。5年生は1年生を迎えに行き、4年生は教室まで送り届けます。6年生を筆頭に上学年としての態度を養う機会にしています。

一学期の活動は、顔合わせ・遊び決め、交流給食、昼休みのたてわり班遊びを2回行いました。遊びの1日目は、校庭の自分のマークの場所に集まり、「だるまさんが転んだ」「どろけい」「ドッジボール」等、元気に遊ぶことができました。2日目は、雨のため室内遊びになりました。ハンカチ落としやフルーツバスケット等、遊び方を上学年に教えてもらいながら低学年の児童も楽しんでいました。

年間を通して異学年交流をしていく中で、お互いに思いやる気持ちを育てるとともに、七小の上級生としての態度を引き継ぐ心の育成を目指しています。

***** 7. 8月の行事予定 *****

日・曜日	7月行事予定	日・曜日	8月行事予定
1日(水)	午前授業 6年2組は5時間授業(研究授業)	4日(火)	図書室開放日(9:00~12:00)
2日(木)	5年学力調査 4年校外学習(水再生センター) 1, 2年保護者会	8日(土)	下谷保町内盆踊り
3日(金)	3, 4年保護者会	25日(火)	5年野外体験教室事前健診
4日(土)	土曜授業(学校公開ではありません) 落語鑑賞(国語科言語活動として)	26日(水)	5年野外体験教室始
6日(月)	1年午前授業(時数調整) 大掃除週間始(10日まで) クラブ活動 PTA運営委員会	28日(金)	5年野外体験教室終
7日(火)	4年校外活動(浄水場)	30日(日)	防災訓練(三小)
8日(水)	避難訓練(一斉下校13:55頃から)	31日(月)	夏季休業日終
9日(木)	6年演劇鑑賞	9月1日(火)	始業式 引き渡し訓練(4校時)
11日(土)	育成会フットサル・理科教室	2日(水)	給食始 1~4年午前授業 5, 6年5時間授業 委員会活動
13日(月)	クラブ活動		
14日(火)	4, 6年着衣泳		
15日(水)	着衣泳予備日		
16日(木)	給食終 午前授業(学期末) 2, 4, 6年 歯科講話		
17日(金)	終業式 4時間授業		
20日(月)	⑧海の日		
21日(火)	夏季休業日始		
22日(水)	プール始(土日を除く8月7日まで) 花マル教室始(土日を除く28日まで)		
24日(金)	図書室解放日(9:00~12:00)		



オオマツヨイグサ